記者発表資料

令和２年６月１６日
東北地方整備局

東北地整の庁舎整備で初のＣＬＴパネル工法を採用
～会津森林管理署南会津支署工事の手続き開始～

東北地方整備局の庁舎整備で初めて CLT パネル工法※１を採用します。
国の建築工事で木材利用を図ることにより、地方公共団体や民間への木材利用の普及効果が期待されます。

※１ CLT パネル工法とは
CLT（直交集成板）（Cross Laminated Timber）を用いたパネルを、構造壁に使用して建築物を建てる工法

■本施設の特徴
・福島県では２事例目の木造庁舎です。※２
・主要構造部（壁）に CLT を活用しています。
・庁舎内で職員などが CLT を直接目に触れることができるような内装仕上げとしています。

※２　公共建築物等木材利用促進法の施行後で、東北地整営繕工事のうち

■CLT は、従来の木材よりも現場施工性が良いなどの利点があるとともに、建築の構造材などへの活用により、木材の新たな需要や新しい産業分野の創出が期待されています。

■木材利用により、健康的で温もりのある快適な空間の形成、地球温暖化の防止等に貢献するとともに、国の建築工事で木材利用の推進を図ることにより、地方公共団体や民間への木材利用の普及効果が期待できます。

別添：本事業の概要（施設の概要、CLT について等）

〈記者発表会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、福島県政記者ｸﾗﾌﾞ、福島市政記者ｸﾗﾌﾞ〉

〈 問い合わせ先 〉
国土交通省　東北地方整備局（仙台合同庁舎Ｂ棟）
TEL：022-225-2171（代表）
営繕部　計画課　課長　神鳥（かんどり）　博俊（ひろとし）　（内線 5151）
営繕技術専門官　河野（こうの）　勝成（かつなり）　（内線 5156）

（別添）

会津森林管理署南会津支署　事業の概要

■施設の概要

構造・規模：木造平屋建、延床面積：４５１ｍ^2

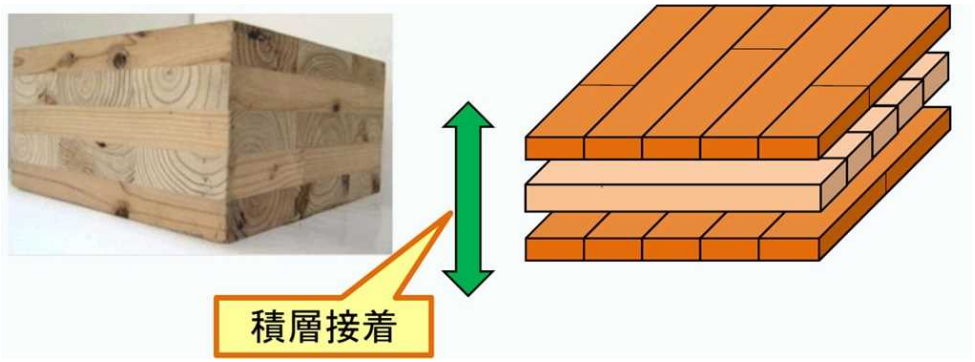
住　　所：福島県南会津郡南会津町山口字村上 867、867-8、867-7、字上新田 1045 の一部



設計者：株式会社 徳岡設計

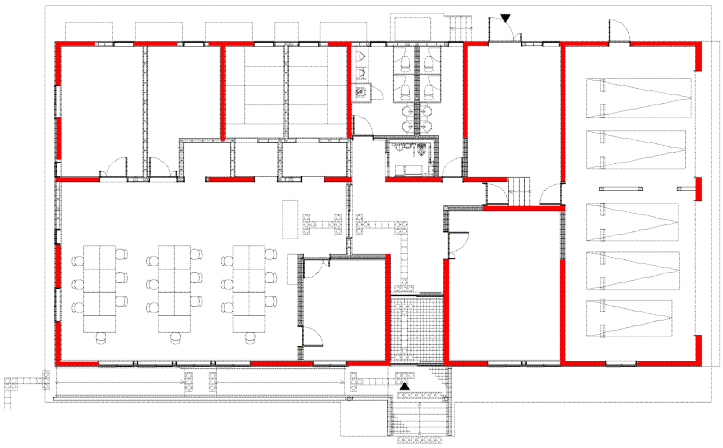
会津森林管理署南会津支署（イメージ）

■CLT について



画像：内閣官房 HP

CLT（イメージ）



赤線部：CLT を活用している壁

建物平面図



写真提供：宮城県 CLT 等普及推進協議会

活用イメージ

今回の CLT の活用部位

■担い手確保対策として、以下の取組も行います。

・快適トイレを設置します。

・週休２日取得促進工事の対象です。

・現場経験の少ない技術者の技術力向上を図るため、専任補助者の能力等で評価する試行工事です。

■今後の関連する工事・業務の公告予定

・会津森林管理署南会津支署（２０）建築その他工事（本日(6/16)公告）

・会津森林管理署南会津支署（２０）電気設備工事

・会津森林管理署南会津支署（２０）機械設備工事

・会津森林管理署南会津支署工事監理業務